

第77回教育研究評議会議事概要（案）

日時 平成23年1月21日（金）13時30分～15時25分
場所 事務局大会議室
出席者 中村（議長）、長野、樫見、櫻井、生田、柴田、中村、前田、矢倉、横山、鹿島、山崎、菅野、加納、瀧本、山田、石田、大谷、山本、井関、中西、向、大竹、松井、福森、尾島、向田、青木、澤田
欠席者 大久保、井上、富田、笠井
陪席者 脇坂、古川、田中、濱田、中村（裕）、長尾、三浦、天野、村本、中尾

初めに

会議に先立ち、議長から、平成23年1月15日（土）及び16日（日）に行われた大学入試センター試験が無事終了したこと、また、今後の試験の円滑な実施に向けての協力要請があった。

1 前回議事確認

臨時教育研究評議会（12月28日開催）

2 協 議

（1）中期目標・中期計画の変更について

議長から、昨年7月にがん研究所が文部科学省から共同利用・共同研究拠点に認定されたこと、医薬保健学域医学類の編入学年次の変更等に伴い、中期目標・中期計画の変更の必要があるとの説明があった後、企画評価会議議長から〔資料1〕に基づき、詳細説明があり、審議の結果、承認された。

（2）学内共同教育研究施設長の選考について

議長から、学内共同教育研究施設長の選考について、関係部局長から推薦のあった候補者を参考として次のとおり選考したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

ア) 地域連携推進センター長

神谷 浩夫 教授（人間科学系）（継続）

イ) 学際科学実験センター長

浅野 雅秀 教授（学際科学実験センター）（継続）

ウ) 総合メディア基盤センター長

青木 健一 教授（数物科学系）（継続）

エ) 留学生センター長

志村 恵 教授（歴史言語文化学系）（継続）

オ) 保健管理センター長

小泉 順二 教授（附属病院）（継続）

カ) 資料館長

古畑 徹 教授（歴史言語文化学系）（継続）

キ) 埋蔵文化財調査センター長

神谷 隆宏 教授（自然システム学系）（継続）

3 報告(1)

(1) 人事について

議長から、[資料2]に基づき、報告があった。

(2) 本学と金沢美術工芸大学との大学間交流に関する包括協定について

総務部長から、平成23年1月13日(木)に締結された本学と金沢美術工芸大学との大学間交流に関する包括協定について、[資料3]に基づき、報告があった。

(3) 金沢大学学生・留学生宿舍整備事業における優先交渉権者について

財務・附属病院担当理事から、金沢大学学生・留学生宿舍整備事業における優先交渉権者が決定したことについて、[資料4]に基づき、報告があった。その後、議長から、第39回経営協議会(平成23年1月20日開催)で騒音対策については十分な検討を行うことを前提として、原案のとおり承認された旨の発言があった。

(4) 金沢大学地区金沢バストリガー協定の再締結について

施設管理部長から、金沢市の立ち会いのもと、新たな条件で締結する金沢大学地区金沢バストリガー協定について、[資料5]に基づき、報告があった。その後、特別割引定期の期間について、より短い期間で発行することができないかとの意見があり、議長から、十分検討するよう指示があった。

(5) 研究域に置く附属研究センターの設置に関する運用方針の制定について

研究・国際担当理事から、研究域に置く附属研究センターの設置に関する運用方針の制定について、[資料6]に基づき、報告があった。その後、センターの位置付け、センター専任教員の雇用等について意見交換が行われた。最後に、議長から、このセンターの基本的な考え方について発言があった。

(6) 人間社会研究域内センターについて

研究・国際担当理事から、平成23年2月1日付けで人間社会研究域に「人間社会研究域附属地域政策研究センター」及び「人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター」が設置されることが報告され、その後、人間社会研究域長から[資料7]に基づき、両センターに関する具体的な説明があった。

(7) 北陸銀行若手研究者助成金について

研究・国際担当理事から、北陸銀行若手研究者助成金について、[資料8]に基づき、報告があり、各部局における周知と応募要請があった。

(8) 大学間交流協定の締結について

研究・国際担当理事から、本学とポーランド国ワルシャワ大学との大学間交流協定の締結について、[資料9]に基づき、報告があった。

(9) 研究関係資金獲得状況について

研究・国際担当理事から、平成22年度第3四半期分の研究関係資金の獲得状況について、[資料10]に基づき、報告があった。

(10) 特許等実施許諾契約について

研究・国際担当理事から、平成22年12月末日現在の特許等実施許諾契約の状況について、[資料11]に基づき、報告があった。

4 その他

(1) 日本海イノベーション会議について

研究・国際担当理事から、平成23年1月29日(土)に開催される日本海イノベーション会議について説明があり、同会議への参加依頼があった。

- (2) 北陸地域政策研究フォーラムについて
 研究・国際担当理事から、平成23年2月12日(土)に開催される北陸地域政策研究フォーラムについて説明があり、同会議への参加依頼があった。
- (3) 障がいのある方の雇用について
 総務・人事担当理事から、障がい者雇用率制度の概要、本学における障がいのある方の雇用状況等について、[資料14]に基づき、説明があった。
 障がいのある方の雇用に対し、一層の協力を依頼するとともに、雇用に当たっては各部局の総務(人事)担当を窓口としてご相談いただきたいとの発言があった。
- (4) 本学学生の自傷行為について
 教育担当理事から、平成23年1月18日(火)に発生した本学学生の警察への虚偽申告を伴う自傷行為について、説明があった。その後、関係学類長から、本件に関する謝罪があった。

○第78回教育研究評議会	2月18日(金)	13時30分から
○教育研究評議会(臨時)	3月8日(火)	9時00分から
○第79回教育研究評議会	3月18日(金)	13時30分から
○教育研究評議会(臨時)	3月20日(日)	15時00分から